

## 「ELEMEX DISTRIBUTORS MEETING 2014」 東京お台場で開催



9月10日、11日の二日間、東京お台場において世界各国よりお客様をお招きして「ELEMEX DISTRIBUTORS MEETING 2014」を開催しました。今回は、新しいラインナップとなりました自社ブランド新廉価版発電機「ELEMEX」パリュエーションシリーズの発表と美演を行い、出席されたお客様から高い関心と注目をいただきました。

また、出席されたお客様から最近の各国の販売事例や市況についての有意義なお話をいただきました。

今後とも、当社を支えてくださる皆様との連携を一層強め、「ELEMEX」発電機の販売促進に向け取り組んでまいります。

## 創立80周年記念式典開催



11月15日に本社・新田工場において創立80周年記念式典を開催しました。記念式典では、来賓の方々から心温まるお祝いのご挨拶をいただき、また当社社長からは、社業発展に向けた熱いメッセージがあり、社員8名の宣誓で締めくくりました。

記念式典、記念植樹の後、新田太鼓の力強い演奏を皮切りに、記念行事として役員、社員が参加する軽スポーツ大会が行われ、綱引き、玉入れ、応援合戦、ミニ駅伝が行われました。ご家族の方々も加わり、競技応援で、全員が一体となった和やかなひと時となりました。

80周年記念式典を節目として、当社は働く者全員の心をひとつにし、グループ企業の発展を更に進めてまいります。

## 会社概要 (2014年9月30日現在)

- 英文社名  
SAWAFUJI ELECTRIC CO., LTD.
- 設立  
1919年5月10日
- 資本金  
1,080,500千円
- 事業所  
本社・新田工場  
群馬県太田市新田早川町3番地
- 株式の状況
  - ①発行可能株式総数  
80,000,000株
  - ②発行済株式の総数  
21,610,000株  
(自己株式 30,611株を含む)
  - ③株主数  
2,877名
  - ④大株主

- 役員
 

代表取締役社長	上田英樹	正二
専務取締役	山原賢二	二
常務取締役	小原幸幸	二
常務取締役	田中幸一	郎
常務取締役	瀬川幸宏	真
取締役	遠藤敏也	*1
取締役	鈴木尚由	*1
取締役	渡部健清	
取締役	曾根川美智雄	*2
常勤監査役	藤尾達宏	*2
監査役	梶川美智雄	*2
監査役	安久米原	*2
監査役	登坂孝之	*2

株主名	持株数	持株比率
日野自動車株式会社	6,535 <sup>千株</sup>	30.28%
株式会社デンソー	2,000	9.27
本田技研工業株式会社	1,300	6.02
澤藤電機従業員持株会	621	2.88
株式会社三井住友銀行	600	2.78
株式会社りそな銀行	500	2.32
株式会社三菱東京UFJ銀行	400	1.85
三井住友信託銀行株式会社	300	1.39
三井住友海上火災保険株式会社	200	0.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	190	0.88

(注) 持株比率は自己株式(30,611株)を控除して計算しております。

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月下旬
- 基準日 3月31日
- 定時株主総会の議決権 3月31日
- 期末配当金 9月30日
- 中間配当金 9月30日
- 公告方法 以下の当社ホームページにて電子公告により行います。  
<http://www.sawafuji.co.jp/>  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所

株主の皆様が読みやすい冊子にするため、この中間株主通信ではユニバーサルデザイン書体を使用しています。



# 第119期 中間株主通信

2014年4月1日～2014年9月30日



澤藤電機株式会社

証券コード：6901

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第119期連結会計年度における中間株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税や原材料価格の上昇による影響はみられましたが、総じて緩やかな回復が続きました。海外経済は、米国では緩やかな回復基調が続く一方、東南アジア諸国の新興国では、総じて足踏み状態、中国では経済成長ペースの鈍化が続くなど、先行き不透明な中で推移いたしました。

このような経済環境の下、当社グループは図表1「連結損益計算書」に記載のとおり、冷蔵庫事業が海外市場で販売減となったものの、電装品事業が国内向けで堅調であったことに加え、発電機事業において自社ブランド発電機「ELEMEX」と受託生産しているディーゼルエンジン発電機の海外販売が好調に推移したこと等により、売上高は前年同期と比べ12億45百万円増の142億2百万円となりました。損益面では、冷蔵庫事業の販売減、発電機新製品の生産準備のための経費増等により、営業損失は前年同期と比べ80百万円増の1億62百万円、経常損失は同10百万円増の97百万円、四半期純損失は英国子会社の清算終了に伴う特別損失の計上もあり同96百万円増の1億55百万円となりました。

直前4事業年度の第2四半期連結累計期間を含む売上高及び損益の状況は、図表2「連結決算ハイライト」をご高覧いただきたいと存じます。

今後の経済環境は、国内は企業の設備投資に期待がもたれますが、長引く消費増税の影響、原材料コスト高等による成長軌道への遅れが憂慮されます。海外では、米国は景気回復の傾向が見られるものの、中国をはじめとする新興国経済の減速による世界景気の停滞が懸念され、慎重に状況を見守る必要があります。

このような情勢の中、当社グループの第119期連結会計年度の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間は厳しい状況で推移しましたが、下期より市場投入を開始する自社ブランド新廉価版発電機「ELEMEX」のバリューシリーズの販売増及び原価低減、固定費の見直しなどによる収益の改善に鋭意努めてまいりたいと存じております。

経営の重要課題である株主様への配当金でございますが、当期末配当金は前年と同様1株当たり3円とさせていただきます。

当社は、おかげさまで本年創立80周年の節目を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様方のご支援とご鞭撻の賜物と心から感謝いたしております。今後とも従前と変わらぬご愛顧とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長

上田 英樹

## 連結財務諸表(要旨)

### 連結損益計算書(図表1)

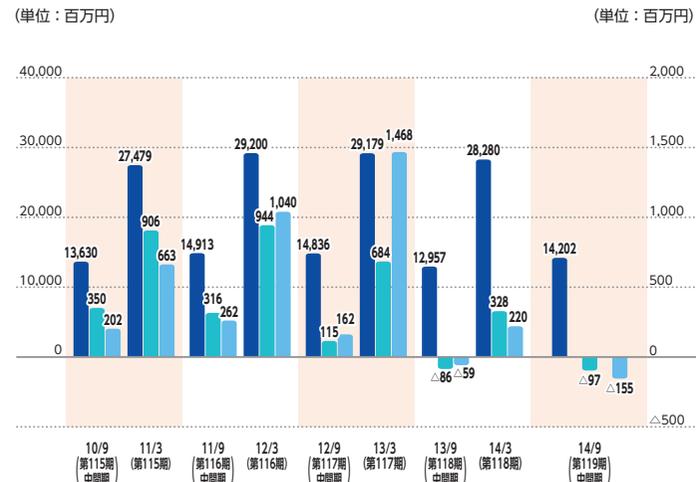
(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
		自2014年4月1日 至2014年9月30日	自2013年4月1日 至2013年9月30日
売上高		14,202	12,957
売上原価		13,034	11,837
売上総利益		1,168	1,120
販売費及び一般管理費		1,331	1,201
営業損失(△)		△162	△81
営業外収益		88	84
営業外費用		23	90
経常損失(△)		△97	△86
特別利益		4	-
特別損失		76	0
税金等調整前四半期純損失(△)		△168	△87
法人税等		0	△20
少数株主損益調整前四半期純損失(△)		△168	△66
少数株主損失(△)		△12	△7
四半期純損失(△)		△155	△59

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

### 連結決算ハイライト(図表2)

■ 売上高(左軸) ■ 経常利益又は経常損失(△)(右軸)  
■ 四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)(右軸)



### 連結貸借対照表(図表3)

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期連結会計期末	前連結会計年度末
		2014年9月30日	2014年3月31日
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		11,605	11,796
固定資産		8,165	8,188
有形固定資産		3,695	3,915
無形固定資産		163	179
投資その他の資産		4,306	4,093
資産合計		19,770	19,985
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		8,825	9,149
固定負債		3,472	3,146
負債合計		12,298	12,296
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		5,032	5,253
資本金		1,080	1,080
資本剰余金		117	117
利益剰余金		3,842	4,063
自己株式		△7	△7
その他の包括利益累計額		2,359	2,187
その他有価証券評価差額金		2,458	2,320
為替換算調整勘定		169	161
退職給付に係る調整累計額		△268	△294
少数株主持分		80	247
純資産合計		7,472	7,688
負債純資産合計		19,770	19,985

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書(図表4)

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
		自2014年4月1日 至2014年9月30日	自2013年4月1日 至2013年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		156	△1,519
投資活動によるキャッシュ・フロー		△928	△412
財務活動によるキャッシュ・フロー		414	897
現金及び現金同等物に係る換算差額		△69	76
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△427	△957
現金及び現金同等物の期首残高		1,106	1,794
現金及び現金同等物の四半期末残高		679	837

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。